

平成26年

12月号

〔600号〕



広報

かねやま

600号

今月の主な内容

広報かねやま600号……………	2
話題の散歩道……………	4
お知らせ……………	6
図書室だより……………	11



町公式キャラクター
かぼまる

男女混合バレーボール大会参加者のみなさん

町民の皆さんとともに歩み 広報かねやま 600号発行

昭和39年5月、産声をあげた「広報かねやま」は町民の皆さんと共に歩みながら今号で第600号となりました。それぞれの時代を記録し、伝えてきた50年の歩みを振り返ってみました。



上段左から100号、200号、300号 下段左から400号、500号

町と町民を かたく結びつける あたたかい糸

「広報かねやま」第1号は昭和39年5月に発行されましたが、それ以前は公民館報として町の情報を町民にお知らせしていました。

当時は、文字が中心で手書きの部分も交えて、予算の状況などを伝えていました。町民からの投稿記事も多く、当時の様子がよくわかります。

「広報かねやま」第1号には当時の渡部文衛町長のことばとして、「この広報は、広く町政の実態を町民の皆さんに知っていただき、町と町民、町民と町とをかたく結びつけるあたたかい糸のような働きをなすものです。」とあります。時代は変わっても「広報かねやま」は町政を町民へ伝え、一緒に歩んでいくための大切な糸となることが重要な役割になります。



町政を 分かりやすく 伝える広報紙

第1号当初は、4ページで写真も少なめでしたが、昭和43年頃からページ数や写真が増えてきました。

昭和58年からは今のような2色刷りになり、写真をより多くした広報紙になってきました。初めてカラー印刷で発行されたのは昭和59年1月（229号）の表紙です。

活字についても小さめだったものを、平成13年から大きくし、6段から5段の構成にして現在に至っています。印刷技術や情報の伝達方法の向上により、鮮明で見やすい紙面になっています。

インターネットが普及している現在では、町のホームページでも広報かねやまをご覧になれます。

これからもより多くの町民に、町政をわかりやすく伝える広報紙の作成に心掛けていきます。

広報紙の顔😊『表紙』

そのときどきの出来事や人物が表紙を飾っていますが、郷土料理や風景などをシリーズで紹介した回がありました。

人物を紹介したシリーズ

昭和53年7月から17回「いぶき」
昭和55年2月から15回「町に生きる」
昭和57年10月から15回「なかま」
平成2年4月から22回「町標」
平成8年5月から63回「友だちの輪」



昭和57年10月表紙
「なかま」



平成4年3月表紙
「町標」

風景を紹介したシリーズ

昭和56年7月から14回「ふるさとのうた」
昭和59年4月から11回
「まちの風景今と昔」
昭和63年5月から21回「ふるさと再発見」



昭和57年2月表紙
「ふるさとのうた」



昭和63年4月
「ふるさとの味」

郷土料理を紹介したシリーズ

昭和60年5月から31回「ふるさとの味」

記憶に残る記事

平成23年の新潟・福島豪雨災害のときは表紙も豪雨のすごさを伝えるものでした。



平成23年8月表紙

「おじゃまします」は今も続いています

色々な方にインタビューする「おじゃまします」は昭和53年4月から始まり、現在も続いています。お話を伺う方は時代によってさまざまですが、そのときに輝いている方たちにインタビューしています。



昭和53年4月
最初は「お茶の間インタビュー」でした



平成8年2月
第200回目の「おじゃまします」

広報かねやまの縮刷版は、第1号から第500号までを4冊にまとめて発行しています。1冊二千円ですが、4冊まとめてご購入いただくのと七千円とお得です。金山町のこれまでの歩みがわかる広報縮刷版をこの機会にご購入されてはいかがでしょうか。懐かしい顔に出会えるかも知れません。

◎問い合わせ：総務係

☎ 5415111

広報縮刷版を
発行しています

チビッコ剣士の真剣勝負 妖精の里剣道大会



張り詰めた空気

11月9日に第23回金山町妖精の里剣道大会が町民体育館で行われました。

県内の小・中学生、約100名が参加し、個人戦や団体戦を行いました。会場には気合いの入った掛け声や相手に飛び込む足さばき、竹刀のぶつかる音が響き渡っていました。

お昼には、横田剣友会の保護者が作った豚汁が振る舞われ、子どもたちはおいしそうにはおぼっていました。

横田剣友会は小学生団体1部第3位に入賞し、個人では中丸采音さん(大志)が小学生女子1部第3位、滝沢智宏さん(上横田)が中学男子の部第3位に入賞しました。

話題の 散歩道

それぞれが個性豊かに表現 金山小学校学習発表会

金山小学校の学習発表会が11月8日に金山小学校体育館で行われ、保護者や祖父母、兄弟らたくさんの観客が来場しました。



全校生による合唱「翼をください」



3, 4年生による劇

発表会は先生たちの楽器演奏も入った児童たちによる合唱から始まりました。その後は3, 4年生、1, 2年生、5, 6年生による劇がそれぞれ行われました。劇には体育の要素や総合学習の成果なども盛り込まれ、来場者たちは発表の度に大きな拍手を送っていました。

最後に全校生で行った伝統の若ばやしの演奏にも、保護者からの盛大な拍手が送られました。

おいしい物を食べて寒さも吹き飛ばす こぶし館新そばまつりと軽トラ市

11月23日にこぶし館で新そばまつりが行われ大勢の予約のお客様で賑わいました。新そばのほかに餅や天ぷら、さしみこんにやくなども食べ放題で、どの方も満腹になるまで新そばを楽しんでいました。



楽しみにしていた新そば

また、今年初めて「軽トラ市」として野菜の直売が行われ、道の駅奥会津かねやまを訪れたお客さんも足を止めていました。そこでは、甘酒の無料サービスや大源流米のつかみ取りも行われ、来場された方はあたたかい甘酒に一時寒さを忘れていました。



採れたて野菜の販売



生徒に氣の使い方を教える栗田さん

「氣」の力で心と身体を高めよう 川口高校特別授業「ようこそ先輩」

12月5日に川口高校体育館で首都圏同窓会副会長の栗田和悦さん(小栗山出身)による「心と身体のびっくり体験」と題した講演会が行われ、川口高校生や一般の方が聴講しました。

栗田さんは「氣」について実技を行いながら、「必ずできると思うことでできるようになる」と講演されました。生徒たちは体を使った氣功の話に興味津々の様子で聞き入っていました。

はなしか 将来は噺家になれるかも？ 演芸公演鑑賞会

11月14日、金山小学校で文化庁が行う文化芸術による子どもの育成事業の一環として、公益社団法人落語芸術協会の演芸公演が開催され、町内の小学生や多くの保護者が鑑賞しました。



児童による発表



発表を終えて

児童たちは、今回の公演について事前のワークショップ(研修会)を行い、小噺や出囃子について桂米太郎師匠らから手ほどきを受け、1ヵ月ほど練習をしていました。公演当日、袴姿で登場した児童たちは、少し緊張しながらも立派に発表していました。

その後はプロの噺家の落語に大笑いしながら、普段とは少し違った演芸会を楽しんでいました。



必死に力走する中丸凌太選手

第26回ふくしま駅伝 「希望ふくしま」は33位

11月16日に行われたふくしま駅伝に7町村の合同チーム「希望ふくしま」が参加し、金山町からは中丸凌太さん(大志)、渡部翔太さん(横田)、栗田爽さん(川口)の3名が力走し、総合33位(タイム5:41'02")の成績を修めました。

夕食会の席上で選手たちからは「来年も出場したい」「来年は区間賞をねらう」「来年に向けて明日から頑張る」など頼もしい声が聞こえました。



走り終わった「希望ふくしま」

お知らせ

今月の納税

町・県民税	4期
国民健康保険税	5期
後期高齢者医療保険料	5期
介護保険料	5期

納期限は
12月26日です

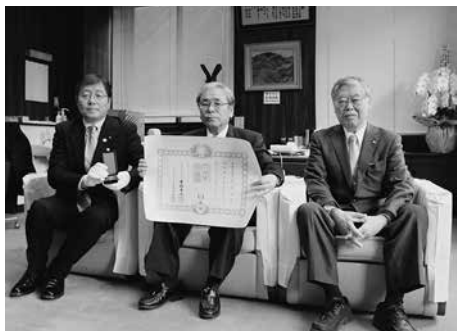
納め忘れに
ご注意ください

叙勲・褒章

菅家寅彦さんへ 旭日單光章

長年にわたり住民生活及び福祉の向上に多大な貢献をされた菅家寅彦さん（大塩）が旭日單光章を受章されました。

菅家さんは昭和54年12月金山町議会議員に当選以来、平成7年12月までの4期16年間にわたり在職し、金山町議会総務文教常任委員会委員長等を歴任されました。



代理受領された長男の菅家昭彦さん（中央）

栗田浩一さんへ 藍綬褒章

長年にわたり統計調査に従事し行政の基礎となる情報収集に多大な貢献をされた栗田浩一さん（本名）が藍綬褒章を受章されました。

栗田さんは昭和41年の商業統計を始めとして、農業センサス調査員・指導員を計9回務められました。その他にも国勢調査や事業所統計調査、商業統計調査などに携わられました。



受章を喜ぶ栗田浩一さん（中央）と妻 久子さん（右）

案内

自動車の登録抹消等 について

自動車税は、毎年4月1日現在で運輸支局に登録されている名義上の所有者（割賦購入の場合は使用者）に課税されます。

例年、「持っていない車の納税通知書がきた」などのトラブルが発生しています。納税通知書が間違いなく届くように

- ①自動車を手人に譲った
 - ②廃車した
 - ③住所が変わった
- などの場合は3月31日までに運輸支局で登録手続きを済ませましょう。

問い合わせ

福島県会津地方振興局県税部課税第二課
0242-2915261

農業委員会選挙人名簿登録申請書の提出について

この申請書は、申請資格のある方からの申請に基づき毎年調整するものです。次の要件に全て当てはまる方は、必要事項を記入して区長へ提出してください。

対象者

- ・町に住民登録している方
- ・満20歳以上の方
- ・（平成7年4月1日まで）に生まれた方
- ・1反歩（10アール）以上の農地で耕作を営む方
- ・（またはその方と同居する親族で年間約60日以上耕作する方）

提出期限

1月5日（月）
なお、病気、高齢、出稼ぎ、就学等の理由で、明らかに耕作できない方は申請できませんのでご注意ください。

問い合わせ

金山町農業委員会
5415321

これからの予定

★12月★

13日（土）
ほほえみ会

午前9時～ 横田保育所

17日（水）

・運転免許更新

午前9時～ 御神楽館

18日（木）

・からだ楽々教室

午前9時30分

～ ゆうゆう館

23日（祝）

・フェアリーランドかねや

ますきー場オープン

午前10時～

★1月★

3日（土）

・新春のつどい

午前11時～ 横田公民館

5日（月）

・新春名刺交換会

自治功労者表彰式

午後5時～ 和泉屋

6日（火）

・消防団出初式

8日（木）

・行政相談

午前10時～ 金山町役場

募 集

やまひだ39号原稿募集

やまひだ編集委員会では、やまひだ39号の原稿を次のとおり募集します。

▼募集作品

俳句・短歌・川柳・詩・エッセイ・創作など

▼応募資格

金山町民及び出身者ならどなたでも投稿可能

▼原稿締切

1月20日(火)

▼発行予定

3月末日

※投稿料や申込先など、詳しい内容は、次のところにお問い合わせください。

◎問い合わせ

やまひだ編集委員会

☎54-53361



昔ながらの「袖なしはんてん」をつくってみませんか

地域に昔からある綿入りはんてんづくりを次の世代へと受け継いでいくことを目的に講習会を開催します。

▼日時(合計4回)

1月23日(金)・30日(金)
2月6日(金)・13日(金)
午後1時～3時

▼場所

本名公民館

▼講師

押部ミトリさん

▼参加費

二千五百円程度
(生地代として)

▼定員

10名程度

▼持ち物

ソーイングセット(布切りばさみ、針、糸など)

▼申込締切

平成27年1月8日(木)

◎申込・問い合わせ

中央公民館

☎54-53333

ご寄付に感謝

一般寄付金

●会津坂下町の

(株)みどり 五万円

ご寄付は地域活性化事業などに活用させていただきます。

ふるさと応援寄付金

●神奈川県綾瀬市の

折戸留美さんより五千元

●茨城県取手市の

鈴木昇さんより 一万円

国道252号滝トンネル開通

本格的な降雪期を前に只見町と金山町をつなぐ滝トンネルが開通します。

開通時間：平成26年12月20日(土) 15:00

◎問い合わせ…建設係 ☎54-5311

●神奈川県川崎市の

滝沢雄司さんより二万円

●北海道帯広市の

中丸武蔵さんより

三十万円

●兵庫県神戸市の

西本有可さんより五千元

●匿名希望の方1名から

五千元

ご寄付は地域活性化等の事業に活用させていただきます。

農地中間管理事業の公募期間について

この事業は、経営規模縮小などにより農地を貸し出したい貸し手農家から、農地中間管理機構((公財)福島県農業振興公社)が農地を借り入れ、公募に応募し公表された借り手農家にまとまった農地を貸し付けるものです。

借り受け希望の方は公募に応募する必要があります。

今年度の最後の公募期間は

12月25日 までとなります。

◎問い合わせ…農林振興係 ☎54-5321
福島県農業振興公社
☎024-521-9845

湯倉温泉共同浴場オープン

湯倉温泉共同浴場の改修が終わり、オープンしています。湯倉温泉は以前、混浴でしたが、この改修により男女別々の浴室になりました。ぜひ、ご利用ください。

▶利用時間 午前7時から午後8時まで



新しくなった湯倉温泉共同浴場

◎問い合わせ…本名区長事務所
☎54-2520(月・木曜日のみ)

除雪にご協力 お願いします

雪の降る季節を迎えました。
町では、生活道路の交通確保のために除雪作業を行います。除雪作業をスムーズに行うため、住民の皆さんのご協力をお願いします。

除雪作業にご協力を

町では、直営と委託による除雪体制を敷き、皆さんの生活道路の確保に努めます。降雪量が多い時は、通常よりも早い時間の作業による騒音や、除雪量の増加により作業が遅れることがあります。

除雪作業には、雪押し場の確保が必要です。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

また、雪で埋没してしまいう重要なものには、旗竿などの目印をつけて、除雪車の運転手が確認できるようにしてください。

除雪車の出動基準

町の除雪車は、次の基準で出動します。

新雪除雪

・路上の積雪が15センチメートル以上するとき

・吹きだまりができ交通に支障を来すとき

路面整正

・圧雪路面に極端な凸凹ができ、交通に支障を来すことが予想されるとき

拡幅除雪

・必要な車道幅員の確保が困難になったとき
・今後の除雪に備え必要と判断したとき

町の除雪作業や消雪道路に関することは、次のところにお問い合わせください。

◎問い合わせ：建設課

☎5415311

道路消雪施設について

福島県が管理する、滝沢・大塩・横田・本名・西谷・川口・中川地区内の消雪施設の稼働については未定となっております。

このことから除雪車等による除雪・排雪ができる体制を整え、冬期の交通に支

除雪作業従事者

今シーズンの町直営除雪運転手及び町委託業者と担当する主な路線は、次のとおりです。

▼町直営除雪運転手

●川口・大志地区

●栗城 澄雄

●長谷川 義二

●長谷川 廣海

●青柳 成朋

●横山 一男

●中川地区

●栗田 梅男

●栗城 庄吉

●水沼・上田・上大牧地区

●栗城 孝志

●渡部 新

▼町委託業者

●小栗山・八町・玉梨・西谷地区

●栗城建設(有)

●本名・大栗山・沼沢地区

●大和建設工業(株)

●三更・高倉・沼沢地区

●佐久間建設工業(株)

●大塩・滝沢・田沢・山入地区・国道歩道(横田・上横田)

●山十建設(株)

●国道歩道(川口地区内)

●国道歩道(有)金山ガス

●国道歩道(有)会津金山運輸

●国道歩道(有)会津金山運輸

●国道歩道(有)会津金山運輸

●国道歩道(有)会津金山運輸

●国道歩道(有)会津金山運輸

●国道歩道(有)会津金山運輸

●国道歩道(有)会津金山運輸

除雪に関する緊急連絡先

場 所	電話番号
金山町役場建設課	54-5311
道路管理センター(中川)	55-3234
横田除雪車庫	56-4836
宮下土木事務所(県道・国道)	52-2311

雪による被害・事故を 防止しましょう！

- ・屋根の雪下ろし作業は一人で行わず、事故に備えて2人以上で行いましょう。やむを得ず1人で作業するときは、家族や隣近所に声を掛けましょう。
- ・外出の際には、落氷雪に注意して歩行しましょう。

乗ろう・守ろう・つなごう

みんなの只見線

●代行バス区間の平均利用人数●

(1日あたり)

6月中…65.1人

7月中…73.0人

8月中…89.2人

9月中…74.5人

10月中 **63.9人**

鉄路復旧のため 嘆願ハガキ活動にご協力ください

JR東日本では鉄路復旧について、具体的な方向性を示していません。

そこで、町民の個々の想いを直接訴えかける「嘆願ハガキ」活動を展開したいと思えます。各種事業やイベントなど様々な機会を設けますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

町民の方は フェアリーランドかねやまスキー場が 無料で利用できます

降雪時の健康増進や親子のふれあいなどを目的に、町民の方がフェアリーランドかねやまスキー場を利用する場合のリフト券代やスキー等のレンタル料が無料になります。

▶対象 金山町民(住民登録がある方)、川口高校生

▶無料となる範囲

リフト券代、スキー、ストック、ソリ、スノーボード、ブーツ等のレンタル料

※スキー場オープン中何度でも利用できます。

(予算の範囲での対応となります。)

▶利用方法

フェアリーランドかねやまスキー場に学生証又は利用券を提示してください。

▶利用券の申請

川口高校生以外の町民の方は金山町教育委員会に申請してください。利用券を発行します。

◎申込・問い合わせ…金山町教育委員会

☎54-5361

只見線応援してます!!

鉄道風景画家 松本忠さんから

只見線切符プレゼント

「只見線の旅」などに絵を提供して頂いている松本忠さんから、金山町と只見町の小学生と保護者の方に、只見線の切符をプレゼントしていただきました。

松本さんが鉄道風景画家として各地の鉄道を描いている中で、被災にあった鉄道を応援したいと考え、只見町と金山町で「只見線応援展」を開催され、その売上げを只見線のために今回のプレゼントになりました。

松本さんは「只見線は大好きな路線で、只見線の復旧を心から望んでいます。私のできることは少ないかもしれないがこれからも応援していきます」と話してくださいました。



目黒教育長に切符を手渡す松本忠さん(右)

フェアリーランド かねやまスキー場 オープン!!

2014-2015 Winter Season

12月23日(祝・火)
午前10時～
オープン予定

◎問い合わせ

フェアリーランドかねやまスキー場

☎54-2022

防災行政情報告知放送端末機の手扱いについて



問 機器右端(電源)が緑色に点滅しているのはなぜですか？

答 機器に内蔵されている電池がありません。
対策 電池がなくなると点滅しますので、電池を交換してください。通常は点灯しています。

問 一般放送灯が黄色に点滅し、告知放送又はかねやまネットテレビが利用できなくなりました。なぜですか？

答 落雷や降雪など何らかの原因で利用できなくなっています。
対策 電池を1本はずして、コンセントを抜いてください。防災無線が一度リセットされますので、再度、コンセントと電池を入れてください。それでも、点滅したり、告知放送・テレビが利用できない場合は役場まで連絡ください。

お願い：どうしても機器が直らない場合、役場に電話する前に下記の操作を行って確認してください。壊れた原因が把握しやすくなります。

操作：告知再生スイッチを長く押してください(約5秒)。黄色に点灯しないと故障です。

問 雑音がしたり、告知放送が聞こえづらいのはなぜですか？

答 「ラジオスイッチ」と「告知再生スイッチ」の間に数字が表示されていませんか？ その場合、ラジオ機能が作動しています。
対策 数字が表示されている時は、ラジオスイッチを長く押す(約5秒)と表示が消えます。

光ファイバケーブル・防災行政情報告知放送端末機・かねやまネットテレビのご相談は、役場総務課までご連絡ください。

◎問い合わせ…総務係 ☎54-5111

自家消費食品等の放射性物質簡易測定の結果について

複数の検体を測定している場合は最低値と最高値を表示しています。

(測定年月日 平成26年11月1日～平成26年11月30日)
※「ND」は、10ベクレル/kg未満です。(単位：ベクレル/kg)

品名	測定件数	未検出数	セシウム
			(134+137合計値)
地下水	3	3	ND
白米	1	1	ND
ひらたけ	1	0	22.6

町では自家消費の食品等について放射線測定を役場と横田出張所で行っています。測定を希望される方は、保健福祉係か、横田出張所へ事前予約が必要です。

なお、販売用食品の測定については農林振興係にお問い合わせください。

◎問い合わせ 保健福祉係 ☎54-5135 (自家消費食品について)
横田出張所 ☎56-4111 (自家消費食品について)
農林振興係 ☎54-5321 (販売用食品について)

水道水の放射性物質検査結果

町では定期的に町水道の放射性物質モニタリング検査をしています。

11月25日現在で町内水道水から放射性セシウムは検出されていません。

【参考】

国が定めた飲料水の基準値
放射性セシウム

10ベクレル/kg

◎問い合わせ…上下水道係
☎54-5315

○新刊紹介

決戦！関ヶ原／葉室麟 著（講談社） 一般向け

慶長5年9月15日（1600年10月21日）。天下分け目の大勝負―関ヶ原の戦いが勃発。乱世を終わらせる運命を背負ったのは、どの男だったのか。

すいか1、2／木皿泉 著（河出文庫） 一般向け

東京・三軒茶屋の下宿を舞台に描かれる、血のつながりのない女性4人のなにげない日常と、3億円を横領して逃走している主人公の同僚の非日常なストーリー。

みんなでたのしい!なぞなぞ小学1.2年生／嵩瀬 ひろし 著（ナツメ社） 児童向け

生き物や体に関するなぞなぞ、こわーいお化けのなぞなぞ、学校にまつわるなぞなぞなど、友達みんなと楽しめるなぞなぞを多数収録。

○11月の公民館図書室利用状況

貸出冊数 54冊（うち児童書 23冊）

*耐震工事のため、ご迷惑をおかけいたします。

お一人様3冊まで2週間借りられます。（土曜日利用可）

◎問い合わせ…中央公民館 ☎54-5333

あの人この人

11月届出（敬称略）

こんにちは赤ちゃん

今月は該当がありませんでした。

お二人で幸せに

♥ { 長谷川 兼 士（西 谷）
黒 田 玲 子（西 谷）

霊よ安らかに

渡 部	マサノ	(103歳)	本 名
滝 沢	チ イ	(65歳)	田 沢
矢 沢	一 慶	(85歳)	川 口
星	正 二	(105歳)	上 田
長谷川	脩	(90歳)	横 田
三 瓶	徹 哉	(91歳)	大 塩
三 瓶	敏 武	(80歳)	大 塩
滝 沢	ク マ	(86歳)	滝 沢
横 田	サツキ	(92歳)	横 田

※このコーナーに掲載を希望されない方は、届け出時に申し出て下さい。

年末年始の交通安全事故防止 県民総ぐるみ運動

▶期間 平成26年12月10日(水)～
平成27年1月7日(水)

▶スローガン

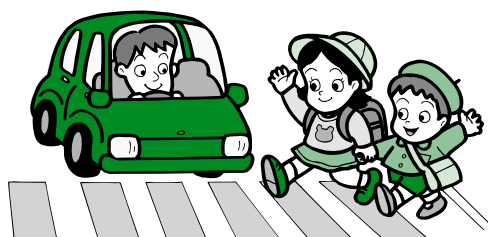
「知らせよう 早めのライト あなたから」

▶運動の重点

- ・夕暮れ時と夜間の交通事故防止
(反射材用品の着用の推進)
- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ・飲酒運転など悪質・危険な運転の根絶

金山町は平成27年1月30日で
交通死亡事故ゼロ
3000日達成します

金山町交通安全対策協議会



金山町の人口（12月1日現在）

世 帯 数	1,104世帯	(± 0)
人 口	2,289人	(- 8)
男	1,089人	(- 4)
女	1,200人	(- 4)

※()内は先月比 住民基本台帳から



おじゃまします

外国語指導助手

ダイアナ チュONG さん(中川)

人なつこい笑顔のダイアナさん

今月は外国語指導助手として町内の小・中学校で生きた英語を教えているダイアナ チュONGさんに話を聞きました。

落ち込んだ時も子どもたちに会って元気になるります

「金山町と昭和村の外国語指導助手としてもう5年目ですが、金山町の人たちには本当に温かく迎え入れてもらって助かっています。子どもたちもみんな元気でいい笑顔なので、学校に行くのがとても楽しみです。落ち込んでいても学校に行くと子どもたちの笑顔を見ると、元気が湧いてきます」とダイアナさんも笑顔で話します。

何事にも一生懸命な子どもたちも金山町もとてもすばらしい

「金山町の子どもたちはどんなことにも一生懸命で、自分の子どもの頃と比べるとはるかしくなります。夏休みなどほとんど毎日、部活動を頑張っている子ども

たちはすごいなあと思います。子どもたちばかりでなく金山町の人たちの只見線の鉄路復旧に対する活動なども一生懸命で、何事にもぶつかっていく精神はすごいと思います」と感心するダイアナさん。

ぜひ英会話教室に参加を

「今は、中学校と小学校に訪問していますが、高校や保育所にも行ってみたいと思っています。子どもたちには、もつと海外に目を向けてほしいので、クリスマスパーティーのようなイベントを英会話を多く取り入れて行ってみたいです。私個人としては、一番は茶道に興味がありますが他にも挑戦したいことがあります。今、時間が足りません。今は、公民館で英会話教室を開催していますが参加者が少なく残念です。もっと多くの方に参加してもらいたいです」と今後の活動についてダイアナさんに語っていたきました。

町民憲章

一 自然を愛し、美しい町をつくりましょう
一 健康で、生きがいのある町をつくりましょう
一 教養を高め、文化の町をつくりましょう
一 親切をつくし、豊かな町をつくりましょう
一 決まりを守り、明るい町をつくりましょう

広報文芸

金山俳句会 十一月句会

農夫みな吾も老いたり木守柿

栗城 トサ子(川口)

晩秋の夜空貫く熊威し

五ノ井 フミ(川口)

初雪や右往左往の畑道

五十嵐 ミイ子(川口)

雨上がり霧を纏いて山紅葉

目黒 隆弥(宮崎)

俳句に興味のある方や俳句会へ入会を希望される方は中央公民館まで連絡して下さい。
☎ 54-5361